

子どもが子どもらしい時間を
過ごせる街を目指して、
ヤングケアラーへの理解や
支援について学びませんか？

11.24

火

13:30～16:00
(受付13:00～)

令和8年度 県央ネットやまなし ヤングケアラー支援関係機関等職員研修会

本研修会では、講師と元ヤングケアラーの方をお招きして、当事者の体験談や支援における具体的な事例を通じて、地域住民をはじめ、関係機関等の支援者が「ヤングケアラー」を正しく理解し、周囲の気づきから必要な支援につなぐための研修会を開催します。

対象者

・関係機関職員

民生委員・児童委員、母子・父子自立支援員、学校、教育委員会、社会福祉協議会、地域包括支援センター、医療関係者、福祉関係者、行政職員、こども支援者 など

・ヤングケアラー支援に関心のある地域住民の方

会場

中央市立玉穂総合会館
〒409-3821 山梨県中央市下河東620

参加費

無料

定員

60名(先着順)

申込

11月13日(金)までに
こちらのQRコードまたは
お電話でお申し込みください



山梨市 こども・子育て課
TEL:0553-22-1111
(内線1157・1158)

<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/jidoikuse/yc/yckenshukai-ouboform20261124.html>



タイムスケジュール

13:00～	受付開始
13:30～	開会
13:35～	基調講演 当事者スピーカー
14:45～	事例を基にした グループワーク
15:45～	質疑応答
16:00	閉会

たなか ゆみこ

講師 田中悠美子さん

(一社)ケアラーワークス代表理事。社会福祉学博士。社会福祉士。介護福祉士。ヤングケアラー・ケアラー支援の政策提言、ピアサポートに関する研究活動、大学での社会福祉士の養成等に取り組んできた。現在、大学で非常勤講師をしながら、府中市ヤングケアラーコーディネーターのほか、他機関の要職も務める。

著書『ヤングケアラーかもしれないあなたが少し楽になるカウンセリング・ブック』（中央法規出版、令和8年3月刊行）

ともだちかえ

当事者スピーカー 友田智佳恵さん

小学6年生のときに母がクモ膜下出血で倒れ障害を負ったことで、ヤングケアラーとなる。

当時はヤングケアラーの自覚はなく、家族のためになりたい思いから、身体介護や精神的なサポートなど、自分にこなせるケアを担いながら学生時代を過ごす。

現在は子育てと介護を担うダブルケアラー・元ヤングケアラー当事者として、全国の講演会や研修会にて自身の経験や想いを語りながら、全世代ケアラー支援に携わっている。

